



編 集 SEF 事務局
 連絡先 080-8865-0951
 U R L http://sef-jpn.org

巻頭のことば 「第17期を迎えて」

理事長 佐立弘臣

4月の新年度でSEFは第17期を迎えました。先期、16期は正会員4名、準会員6名、賛助会員2社と多くの方々に入会頂き、活動はさらに活発になってまいりました。特徴的なのは社内教育の依頼が多くなったこと、テーマもエンジニアリング、プラントともに計算機を使ったメンテナンス、さらに「IoT」、「AI」などのテーマの依頼が出て来たことです。

現在、人工知能、AI(Artificial Intelligence) は第三次ブームと呼ばれています。今、話題の将棋の藤井総太六段はAIで研究したと言います。将棋も囲碁もAIが勝利しました。自動翻訳の対応言語が103カ国語カバーできるようになり、自動車の自動運転、新薬の開発、難病治療方法の探索、経営戦略の支援、農業の自動化など、広い範囲でAI活用の試みが図られています。AIは過去の情報を元に意思定を行うという人の脳の一部を代替することに成功しつつあります。

SEFは広い分野で会員の経験、技術が生かされるよう活動してまいります。

3月度(第174回) 理事会報告(3月20日)

1. 17期予算の件	→継続審議	8. 平成30年度基本方針の件	→報告了承
2. 16期活動報告及び17期事業計画の件	→継続審議	9. 年間スケジュールの件	→報告了承
3. 事務業務契約の件	→可決承認	10. 会員増PJ報告の件	→報告了承
4. 事務局簡素化の件	→可決承認	11. HPガイドラインの集計結果報告	→報告了承
5. 事務所の件	→可決承認	12. SEF平成30年2月会員交流会議事録	→報告了承
6. 職業大学IoT講座取り進めの件	→可決承認	13. 会員異動、退会報告	→報告了承
7. リンカーズ「コーディネーター規約」の件	→可決承認	14. 2月度会計報告	→報告了承

事業報告 事務局 平成30年2月会員交流会報告

事務局長 小栗貴史

2月20日、SEF会員交流会は16名が参加し3時から品川区中小企業センターで開催された。冒頭、佐立理事長の挨拶があり、①会員増の実績報告、②収入は予算に対し50%アップの見込み。③発足15年史の発行とHPの更新の完了。その後、事務局より会員動向、今期の会計報告。引き続き、業務支援事業部会、コミュニケーション研究会、時事問題研究会、SEFサロン、会員増プロジェクトの実績報告があり、休憩の後、軽食を取りながら、交流会が続けられた。

意見の中にSEF内で、ゴルフ以外にも、歩く会、俳句の会などが開催できないか？若手が先輩の声を聞くなどの会も良いのでは？などのアイデアのご発言もいただいた。・尚、冒頭、新正会員の岩崎氏が自己紹介と抱負、最後に、正会員から準会員になれる才田氏から挨拶があり、交流会は盛会裏に6時半に閉会した。

SEFサロン 第104回報告・第105回案内

担当理事 加藤泰一郎

《 第104回:報告 》 3月20日実施

- ・演題:「「バイオプラスチック」開発の現状と今後の課題」
- ・講師: 猪俣 勲氏 ITIコンサルタント事務所 チーフコンサルタント

バイオプラスチックは日本では地球温暖化の問題とともに、その時々で注目されては忘れられていくという状況が続いている。最大の課題はコストであり、これが普及のネックになっている。EUは技術資産を国力と考えバイオプラスチックの開発に熱心である。猪俣氏は日本でもこうしたアプローチが必要ではないかとされている。講演はかなり専門的ではあったが最新の世界的な動向も含めてレベルの高い内容であった。今回の出席者は15名とややコンパクトながら、参加者からは活発な質問が出され、盛況のうちに終了した。

《 第105回:案内 》

- ・日時:2018年5月23日(水) 18時
- ・場所:青学会館内アイビーホール1F「フェリア」
- ・演題:「AIについて(仮題)」
- ・講師:井川 玄氏 千代田化工建設(株) AIソリューションユニットGM

3月度会員動向

<ul style="list-style-type: none"> ・入会 1名 準会員 森島進氏 ・正会員から準会員 2名 重富紀氏、松浦直樹氏 ・退会 準会員 4名 各務武二氏、武田英司氏、小林弘氏、近藤努氏 	<p>4月1日現在 会員数 正会員-29名、準会員-36名、賛助会員-4社</p>
--	--

